

射水市立大門小学校 学校だより  
三輪の結 大門っ子の本気

第9号

令和7年11月21日

## 第2回学校公開日、学習の発表会（展示の部）

11月15日（土）に第2回学校公開日と学習の発表会（展示の部）を開催しましたところ、多数ご参観いただきありがとうございました。今回も、子供たちの普段の学校生活の様子を見ていただきたいと考え、長休みから3限、4限の学習、そして給食の時間までを公開しました。保護者の皆様からのアンケートでも、日程や時間帯について、図工作品の展示、給食の時間の様子を参観できしたことなどについて、好意的なコメントをたくさんいただきました。また、いただいた貴重なご意見は、今後の運営において参考にさせていただきたいと思います。ありがとうございました。



## 統合20周年記念式典

午後からは、統合20周年記念式典と記念コンサートを行いました。

記念式典では、20年前本校の教務主任で、現在も3年生の学び応援塾でお世話になっている森田義弘先生に統合当時のことを語っていただきました。現在の大門小学校のマスコットキャラクター「大ちゃん」の前に、「大ちゃん、門ちゃん」というキャラクターがあったこと。「大ちゃん」の頭についている「大」の字の校章は、赤が大門地区の賑わいや文化、青が浅井地区のきれいな水環境、緑が櫛田地区の自然や歴史的な遺産を表しているということ。そして、大門小学校のビオトープや玄関の魚の水槽などについて教えていただきました。



また、統合当時、3年生だった上田純平先生は、3つの小学校の体操服と新しい大門小学校の体操服、4種類の体操服が入り混じっていたこと、新しい校舎と古い校舎があり、古い校舎がだんだん壊されていくのを見ながら学習していたこと、グラウンドが完成した時のテープカットのイベントの時に、大きな地震が起きて体育館に全校が避難したエピソードなどを語ってくれました。



そして、20年間を守ってきた浅井太鼓の演奏は、力強く、体育館全体が震えるくらいに響きが伝わりました。この大門の素晴らしい伝統を、この先の10年、20年と守つていってほしいと思いました。

# 20周年記念コンサート

PTAフェスティバルとして、20周年記念コンサートを開催しました。県内の音楽家アニヴェルセルD（ソプラノ：横内桂子さん、フルート：緒方里珠さん、トロンボーン：廣瀬大悟さん、パーカッション：大久保リナコさん、ピアノ：戸島園恵さん）の5名による楽しい演奏会でした。「シンコペーテッド・クロック」という曲では、2年生の鳥本先生と野村先生が、ウッドブロックで演奏に加わりました。「ボレロでコラボ」では「ボレロ」の曲に合わせて全校児童がボディーパーカッションを楽しみました。「大門の大空」では、私（福山）もチェロで参加しました。

20周年の記念として、心に残る素敵なかコンサートでした。



## 児童の取組、大ちゃん横断幕、

## 大門小の川柳

20周年を記念して、大ちゃん横断幕を作成しました。1～5年生が指スタンプで大ちゃんを、周りに6年生が手形スタンプを押してつくりました。これから、いろいろな行事で活用していきたいと思います。



また、掲示委員会では、大門小学校の良さを表した川柳を募集し、みんなの作品を掲示してくれました。

## クリアファイル、バーチャル学校探検、大ちゃんボトル

PTAの方からは、20周年の記念品として、ドローンで撮影した学校の写真を使ったクリアファイルとバーチャル学校探検、大ちゃんボトルを用意してくださいました。

バーチャル学校探検へのアクセスは、2日間（11/15～16）で1万件を超えたと、製作業者さんも驚いておられました。皆さんの関心の高さがうかがえました。

これらの記念品が、「学び舎」の姿を未来へと残す、大切な宝物となってくれたらと願っています。

